

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束に関するさらなる理解とスタッフ全員の共通認識を図る。	身体拘束適正化委員会の設置	管理者と各ユニット2名ずつで委員会を設置し、月に一度身体拘束に該当することはないか話し合う。特にスピーチロックに重点をおく。	12ヶ月
2	26	介護計画に個別性が少ない。	よりその人らしさが表れた介護計画を作成、実行する。	介護計画に本人の言葉もいれ、本人がしたいことを明確にする。そのために作成時にはスタッフ全員がかかわり、本人がしたいことを探る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。